

世界初、地下海水を利用した海藻陸上養殖モデルの確立。海藻で人と地域を元気にする6次産業化ベンチャー企業

◇会社設立の経緯

近年、川や海の環境変化により全国的にアオノリの供給不足が続いている。高知県で良質なアオノリを生産する四万十川流域や全国流通量の7割を生産する吉野川流域においても不安定な水揚げである。

高知大学では、室戸海洋深層水の利活用を目的としてアオノリの種苗生産技術を開発し、特許を取得した。そのノウハウを生かして、安定的に供給可能な地下海水を利用した陸上養殖モデルを確立し、安定生産と地域における雇用創出に貢献するものである。

◇事業・技術・製品について

・概要: 地下海水を利用しアオノリの陸上養殖を行い、業務用・小売用の上質のアオノリの生産を行う。

・特徴、新規性、アピールポイント:

海洋深層水よりもアオノリの成長に適した水温が得られたことや地下海水を利用することでろ過された正常な海水であることも利点である。

また、海水温、栄養分や日光など環境のコントロールが可能でありより上質な天然アオノリよりも市場価値の高い商品の生産・出荷が可能である。

◇企業との連携の現状、今後連携を希望する内容等

・地下海水を利用するアオノリの陸上養殖は、沿岸部であれば国内外を問わず事業展開が可能であり、県内外への技術移転を推進している。



成長するアオノリ



アオノリ製品

【代表者】 共同代表 蜂谷 潤

【設立】 2016年4月

【資本金】 100万円

【売上高】 500万円 (2017年3月期決算)

【住所】 〒781-7801 高知県室戸市室戸岬町3490番地

【連絡窓口】 担当者: 合同会社シーベジタブル・共同代表・蜂谷 潤

TEL: 0887-23-3731 E-mail: hachiya8810@yahoo.co.jp

URL : <https://seaveges.com/#areas>